

# 5

## 測設

座標点を現地に設置します。

### 5-1 座標点を測設する

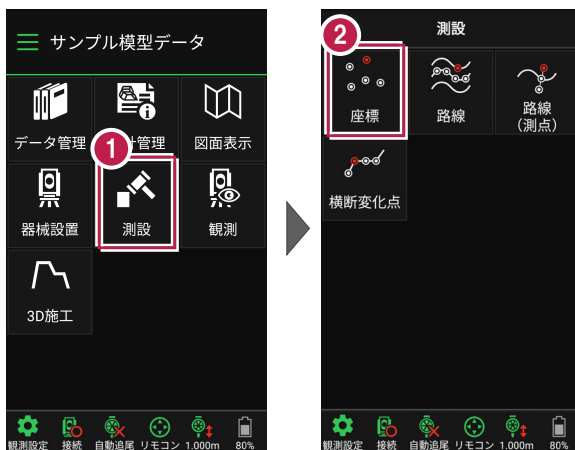
設計データの座標点にプリズムを誘導して、杭打ちをおこないます。

#### ■ 設置する座標点を選択します

1 ホーム画面の [測設] をタップします。

2 [座標] をタップします。

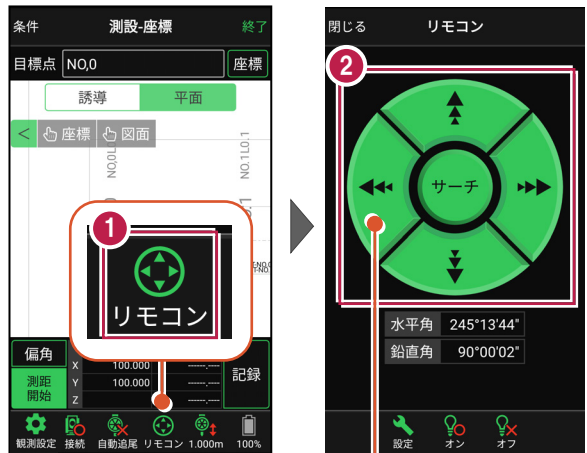
3 [座標] をタップして、設置する座標点をタップします。



## ■プリズムをロックします（自動追尾の場合）

1 [リモコン] をタップします。

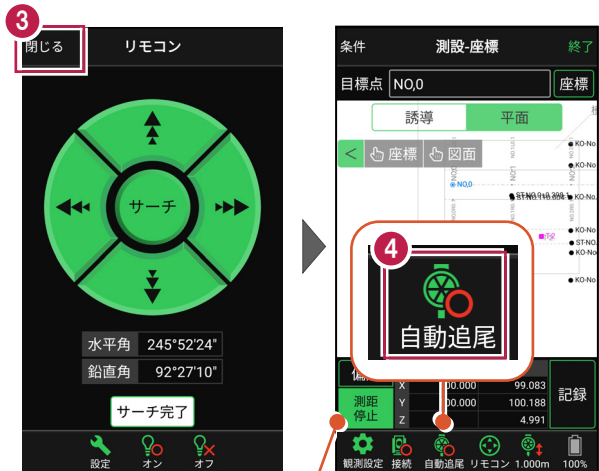
2 リモコンで器械をプリズムの方向に向けてから [サーチ] をタップします。



外側をタッチすると、早く動きます。  
内側をタッチすると、ゆっくり動きます。

3 プリズムがロックされると「サーチ完了」と表示されます。  
[閉じる] をタップします。

4 プリズムがロックされ追尾中の場合は、自動追尾のアイコンに「○」が表示されます。



プリズムがロックされると自動で測距が開始されます。  
測距を停止する場合は、[測距停止] タップします。  
測距を再開する場合は、[測距開始] をタップします。

## ■プリズムを誘導して杭打ちします

- 1 [平面] で現在位置を確認しながら、設置位置の近くまで移動します。

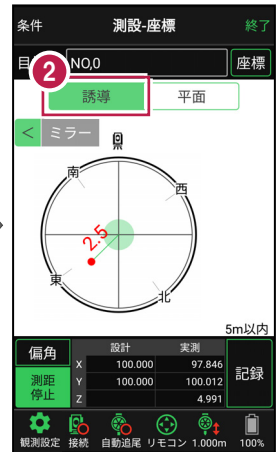
現在位置が「赤丸」で表示されます。

- 2 設置位置の近くまで移動したら [誘導] をタップします。

- 3 画面に従い、誘導して杭打ちします。

- 4 杭打ちした座標点を記録する場合は、[記録] をタップします。

- 5 [点名] を入力し、[OK] をタップします。



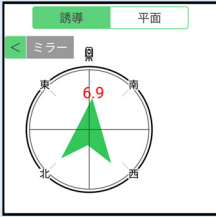
### 自動視準の場合は

[リモコン] で器械をプリズム方向に向けてから [測距] をタップすると、自動視準して測定します。

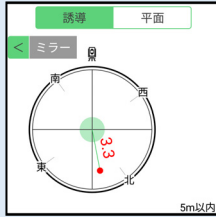
## 誘導画面の表示について

プリズムと設置位置まで距離によって、誘導画面は以下のように切り替わります。

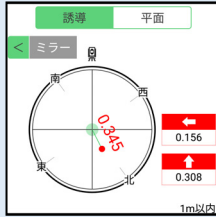
【5m以上】



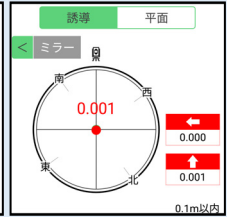
【5m～1m】



【1m～0.1m】



【0.1m以内】



## 背景に CAD 図面を表示するには

図面が取り込まれている場合は、[条件] で背景に表示する図面を選択できます。

測設や観測の「平面」表示では、画面上が北（0度）になるように、図面が回転します。

1

測設-座標画面の「条件」メニューが開かれている様子。背景に CAD 図面を表示する設定が確認できる。

2

条件画面の「背景図面」設定が「あり」に設定されている様子。下部に「1[平面図]」が選択されている。

「選択」で図面を選択します。

図面一覧画面のスクリーンショット。背景に CAD 図面を表示する設定が確認できる。

- 1[平面図]
- 2[縦断面]
- 3[横断面1]
- 4[横断面2]
- 5[横断面3]

器械が「自動追尾」または「自動視準」の場合は、設置位置に器械を偏角できます

設置位置を指定した後 [偏角] をタップすると、  
設置位置方向に器械が偏角します。



器械が「手動」の場合は、設置位置までの「水平角」と「水平距離」を確認できます

設置位置を指定した後 [距離角度] をタップすると、  
設置位置までの「水平角」と「水平距離」が表示されます。

